

2022年2月号(年4回発行)



あなたのみことばは 私の足のともしび
私の道の光です。(詩篇119篇105節)

◇聖書同盟の聖書通読誌発行のために◇

いつも聖書同盟とCSK(中学生聖書クラブ協力会)のためにお祈りくださり、心から感謝いたします。世界各国に拡大する新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が、一日でも早く終息するよう、引き続きお祈りいたします。

冒頭から突然ですが、日本1位、香港2位、韓国3位、台湾4位、シンガポール5位、タイ6位、中国6位。これは全人口における65歳以上の人口の割合が多い順位です。そして、香港1位、日本2位、マカオ2位、韓国4位、台湾5位、シンガポール6位。これは全人口における15歳未満の人口の割合が少ない順位です。以上はアジアの中での比較で、香港も日本と同じ傾向ですが、数値の上で、特に高齢者の割合で、日本のほうがずっと上を行っています。

日本の社会の少子高齢化という現象は、2042年のピークに向けて長い上り坂を進みます。そういう中で聖書同盟は諸教会のご支援のもとで、ご年輩の方も用いる一般用と、若い方が用いる中高生用の2つの聖書通読誌(聖書通読を兼ねたデボーションガイド)を月刊で発行しています。少子高齢化に対応した聖書通読運動に取り組むことができていることに、改めて主の不思議な導きを覚えております。

「みことばの光」と「ジュニアみことばの光」の継続的な発行のためにご献金いただければ幸いです。郵便振替:00160-8-173175 聖書同盟伝道部です。振込用紙の備考欄に「通読誌発行支援献金」とお書きください。郵便局の窓口ではなく、ゆうちょATMですと手数料を節約できます。

なお、銀行振込の場合は、三菱UFJ銀行 登戸支店(店番258) 普通1138865 聖書同盟伝道部です。こちらの場合は、大変お手数ですが「通読誌発行支援献金」とご一報ください。ご指定のない場合は、「聖書通読支援献金」とさせていただきますのでご了承ください。

発行所:一般社団法人聖書同盟 Scripture Union Japan
編集人:嶋田博考

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町432-304
TEL 044-900-9047(出版部)、8990(伝道部、CSK)
FAX 044-900-9048

E-mail info@sujp.org URL http://www.sujp.org/
郵便振替 00140-4-57061(出版部)

00160-8-173175(伝道部)、00110-4-150892(CSK)

銀行口座 三菱UFJ銀行登戸支店(店番258)
普通1138865 聖書同盟伝道部

関西地区連絡所: 武庫之荘めぐみ教会(松田吉広)

〒661-0035 尼崎市武庫之荘1-32-8

TEL&FAX 06-6432-7556

◇「みことばの光」のためのSUの研修会議◇

SU(スクリプチャーユニオン)の聖書通読運動のための研修会議(Bible Engagement Consultation)が3月にオンラインで開催されます。日本から理事長で協力主事の稲垣博師がみことばの光委員会の委員長として、ドイツから矢吹博師(フランクフルト日本語福音キリスト教会)がみことばの光編集責任者として参加されます。3週間にわたるもので、さらに「みことばの光」が多くの方のみことばを愛する生活に仕えるものとなるための研鑽の機会です。

世界的な感染拡大の中で、各国のSUが力強く働きを進められるよう助け励ます働きが続けられています。このようなSUの国際的な働きに関心を寄せてくださり、ご献金くださる方は、「SU東西アジア支援献金」をご指定ください。

◇第53回CSK中学科教師研修会を開催します◇

3月5日(土)10:00~14:30、第53回CSK中学科教師研修会を開催いたします。テーマは「傾聴—新しい時代を若者とともに生きるために—」です。「よい聴き手になるために:聖書に学ぶ相互ケア」の著者である蔡香師(OMF国際ショナル宣教師、東京基督教大学非常勤講師)からともに学びます。

日本福音自由協議会・清瀬福音自由教会(岩井基雄師)からYouTubeで講演を配信し、参加者にはZoomでつながっていただき質疑応答などをいたします。午前と午後の講演の間は、自由参加の交わりの時間とします。CSKの働きへの献金アピールはありますが、参加費は無料です。

参加ご希望の方は、お名前、教団・教会名、ご住所、メールアドレス、電話番号を明記して、info@sujp.orgまでお申し込みください。チラシには2月20日(日)までとありますが、期間を

延長しております。直前のお申し込みは受け付けできない場合がありますのでご了承ください。

◇CSK グループデボーションにご参加ください◇

CSK グループデボーションが祝福のうちに継続しています。月に一度、日曜日の午後（現在は15:00～15:40）、ジュニアみことばの光のページを用いて、その日の執筆者または編集責任者の牧師とともにデボーションをします。

1月には北海道の牧師と兵庫県の男子中学生の参加があり、地域的な広がりを見せています。この新型コロナウイルスの感染拡大は、中高生にとっていつまでも記憶に残るものとなるに違いありません。そのとき、日本全国の同年代の人たちとともに聖書を開いたこともまた、大切な経験として記憶に残るのはすばらしいことではないでしょうか。

オンラインの分かち合いデボーションですので、日本全国どこからでも参加できます。教師やスタッフとともに参加できる中高生が教会にいましたら、ぜひこの機会をお用いください。メール：info@sujp.org 電話：044-900-8990

◎ 総主事の予定

(1月)

- ・9日(日) CSK グループデボーション (Zoom*)
- ・14日(金) みことばの光委員会 (〃)
- ・14日(金) CSK キャンプ準備会 (〃)
- ・17日(月) 聖書関連団体懇談会 (〃)
- ・18日(火) JECA 北関東地区牧師会 (〃) ※
- ・21日(金) スモールグループ委員会 (〃)
- ・25日(火) CSK 委員会 (〃)

(2月)

- ・4日(水) 常任理事会 (Zoom*)
- ・11日(金) CSK キャンプ準備会 (〃)
- ・13日(日) CSK グループデボーション (〃)
- ・17日(木) 聖書同盟理事会 (〃)

(3月)

- ・5日(土) CSK 中学科教師研修会 (YouTube&Zoom*)
- ・6日(日) JECA 西関東地区青年の集い
- ・7日(月) CSK キャンプ準備会 (〃)
- ・13日(日) CSK グループデボーション (Zoom*)
- ・20日(日) JECA ぶどうの樹キリスト教会・礼拝説教

※所属教会の教職として参加します

*オンライン会議システムの名称です

◎ 聖書同盟祈禱課題

- (月) 聖書同盟全体の働きのために。聖書通読運動と青少年伝道運動の推進のため。
- (火) 聖書同盟の理事のため。特に、高松和代師(同盟福音基督教会・笠松キリスト教会牧師)のために。4名の理事による常任理事会のために。
- (水) 聖書通読誌の発行の働き、「みことばの光」(編集：矢吹博)と「ジュニアみことばの光」(編集：石井陵太、松田聖一)のため。
- (木) CSK(中学生聖書クラブ協力会)の働き、教会協力による中高生伝道のため。
- (金) CSK委員(6名)のために。特に、委員長代行の吉澤恵一郎師(日本伝道福音教団・新潟聖書教会牧師)のために。欠員1名が満たされるように。
- (土) 伝道部、出版部の経済的な必要のために。

* 世界約130の国と地域の、SU(スクリプチャー・ユニオン)の働きのために

(月) 全世界において、聖書を通読する人が多く起こされますように。

(火) SU グローバル=世界各国の間でなされている宣教協力が前進するように。

(水) SU グローバル=日本の聖書同盟(SU ジャパン)が、SUの一員として役割が果たせるように。昨年11月13日(土)、SU 祈禱日(the Day of Prayer)がオンラインで開催され、日本時間9:00～9:30の30分間を担当しました。

(木) 情勢が悪化しているウクライナにもSUがあります。SUの働きはありませんが、情勢が不安定なアフガニスタンもSUのアジア地域に含まれる国です。

(金) ミャンマー/香港=情勢が不安定になっているミャンマーと香港のために。SU 香港は60周年を迎えました。

(土) トルコ=「コンパニオンシップ」を結んで、SU 韓国とともに支援しているSU トルコの働きのために。新型コロナのために、しばらく支援献金を渡すことができず、祈りに覚えています。

* 主の励ましの中に、日々のデボーションを続けましょう。感謝しつつ、主にありて

聖書同盟総主事兼 CSK 主事 嶋田 博考

